

# 技術に翔る

## ニーズをとらえ適切に対応

北陸地方整備局富山河川国道事務所から受託した「平成26年度井田川・合場川砂田橋橋梁設計業務」で2014年度完成優良委託業務局長表彰を受賞した。管理技術者として同業務に携わった自身も優良建設技術者事務所長表彰に輝き、「心から光栄に思います。誠にありがたく、これを励みに今後も社会貢献に寄与していきたいと感じております」と喜びを語る。業務は砂田橋などの設計。旧橋の撤去設計が含まれてい

大日本コンサルタント北陸支社  
新潟事務所技術室長

### 西村 治氏



たが、当該橋梁の橋脚の形状が不明確であった。さらに河川規模は小さいながらも、1年を通して水位が高く、流速が速いため、寸法調査には危険が伴った。

そのため、協議項目を早期に進んだ」という。

選定理由では状況に応じたと先を見据える。

に抽出した上で、条件確認協議を進め、「再現設計による構造寸法と河川、周辺環境に適した施工法、手順を明確に示すことで、下部工調査を実施しなくても安全に撤去できることを確認した」と振り返る。

また、同社では合場川関連業務を別途受注しており、両業務が連動することで「発注者のニーズを的確に把握しながら、発注者のニーズを的確にとらえ、真摯（しんしん）な姿勢で業務に臨み続けたい」と先を見据える。